

## おすすめ★BOOK

### 子どもたちと向き合い、寄り添って

今、子どもたちが「性」について学びにくくなっています。そんな中、子どもたちと向き合い、真剣に性教育に取り組んできた産婦人科医、河野美代子さん。

本書からは、正しい「性」の知識がないために傷ついてしまう子どもたちと、彼らに寄り添う著者の姿が見えてきます。

「女の子は自分の体に、男の子は女の子の体に責任を持ちなさい」という著者のメッセージがこめられた本です。

『いま 生きる底力 を子どもたちに！

～性教育バッシングに物申す～』367.99/冊

『続・いま 生きる底力 を子どもたちに！

～性教育バッシングに物申す～』367.99/冊

河野美代子 / 著 2007.7 2008.7 十月舎



自分らしさ



『ルピナスさん 小さなおばあさんのお話』

バーバラ・クーニー / さく

かけがわ やすこ / やく

ほるぷ出版 1987年

いろいろな国をみて回り、海辺の家に住みだしたルピナスさんは、おじいさんとの約束を考えました。それは「世界を美しくする」こと。

美しく咲くルピナスの花をみて、ルピナスさんが考えた方法とは……。自立した女性として生きているルピナスさんが素敵です。

自分らしさ



『ふわふわしっぽと小さな金のくつ』

デュ・ボウズ・ヘイワード / 作

マージョリー・フラック / 絵

パルコ出版 1993年

ふわふわしっぽの夢はイースター・バニーになること。やがて母親となったふわふわしっぽは、子供たちを連れてイースター・バニーが選ばれる会場へと向かいます。ふわふわしっぽは、イースター・バニーに選ばれるのでしょうか。夢をあきらめないことの大切さを教えてくれる絵本です。

# 特集

# いま、人生後半のスタート



『第3の年齢を生きる：高齢化社会・フェミニズムの先進国スウェーデンから』

159.7/サ

(パトリシア・チューダー＝サンダー/著 海鳴社 2004年)

第3の年齢とは、50歳から70歳の間のこと。ワインのように熟成された人生への糸口は、“裸の自分自身と向き合うこと”と心理学者である著者は語ります。これからの人生の扉を開くヒントに。



わたし  
の  
生きる道

『40代からはつらつと生きるために』

914.6/キシ

(岸本葉子/著 角川書店 2006年)

40代半ばは人生後半のスタート！古い支度には早すぎるけど、何も備えをしないのも不安……。シングル女性の現在を、体・食・保険・お金・住・モノ・情報・人間関係の8つのテーマで綴ったエッセイです。

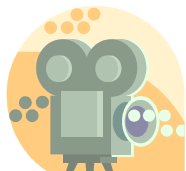


『キレイは50歳から：「50カラット会議」発』

159.6/シ

(志垣豊子/編 朝日出版社 2002年)

歳をとるのは、誰にとっても初めての経験です。そんな“初めて”の驚きと“これから”の過ごし方を、各界の第一線で活躍する50代を迎えた女性たちが提案します。ウフフという笑いとパワーがこみあげてくる1冊。



## 司書のビデオ日記

～母と娘の巻～

『愛と追憶の日々』 132分

母と娘の深い絆を、誕生から永遠の別れまで、長きにわたって描いた感動のドラマ。

『ウインター・ゲスト』 110分

夫に先立たれたショックから立ち直れないでいる娘と年老いた母親の愛と葛藤の物語。

『ジョイ・ラック・クラブ』 139分

移民として中国からアメリカに渡った4人の女性とその娘たち。母たちが背負ってきた辛い過去を知り……。

『上海家族』 95分

夫の浮気が原因で家を出た母と娘。安定した生活を求めてさまよいながらも、新たな人生を踏み出す。

すべて個人貸出のみ可能なビデオです。

2008年現在、女性の平均寿命は約86年、40代・50代はその折り返し地点ともいえます。人生後半のスタート地点に立ったあなたへ、“いま”と“これから”を考えるのにおすすめの本をご紹介します。

(菊川)

# ココロ と からだ

『40歳からの心理学』

143.5/加

(香山リカ/著 海竜社 2006年)



いろいろな40代のいろいろな人生と出会ってきた著者が、自分にとってほしいもの、いらぬものをはっきり見極めながら過ごす方法を伝授します。自分とじっくりつきあいたい人へ。

『ぬるい生活』

914.6/ムレ

(群ようこ/著 朝日新聞社 2006年)



何かと不安定な更年期のココロとからだに、のんびりゆったりとつきあう日常を綴ります。「頑張らなくてもいいよ」というメッセージがこめられたエッセイ、ストレスに悩む人にもオススメです。

『あなたがパラダイス』

913.6/タI

(平安寿子/著 朝日新聞社 2007年)



女の人生は、一難去ってまた一難。更年期、介護、離婚・・・、息つくひまもない日常を潤すのは、今も変わらないジュリーの歌声。人生を生き抜いてきた等身大の女性を描いた作品です。

Q: あざれあ図書室は、男女共同参画の専門図書室ということだけど、誰でも利用できるの？

A: もちろん、どなたでもご利用いただけます。

図書室には、新聞・雑誌、男女共同参画関連の本・ビデオなど、一般の図書館とは一味違った資料が沢山あります。

絵本を借りに、ビデオを観に、会議の休み時間に、お気軽にお立ち寄りください。お気に入りの資料が見つかるかもしれません。また、貸出には、貸出カードの発行が必要になります。静岡県に在住もしくは、在学・在勤されている方ならどなたでもお作りいただけます。裏面の利用案内をご覧ください。

みんなの

ほんで  
質問箱



## エポカ・メルマガ 創刊

エポカ・メルマガは、あざれあの広報誌『エポカ』のメールマガジンです。隔月刊で講座・イベント・セミナー情報、市町の男女共同参画情報などのあざれあ最新情報をいち早くお届けします。図書室からは、新着・展示、使いこなし術など、インターネット上からも図書室を上手く利用するための役立つ情報をピックアップしていきます。購読をご希望の方は、下記のアドレスまで空メールをお送りください。

> > epocaml@azarea.pref.shizuoka.jp



## 新聞クリッピング

あざれあ図書室では、静岡新聞から男女共同参画に関する記事を切り抜き、分類し、保存をしています。静岡県の情報を詳しく収集するために、男女共同参画・労働・家族など、大きく17に分類し、ファイルしています。クリッピングのファイルは、展示コーナー下の棚にあります。県内の最新情報をぜひご活用ください！

クリッピングは、館内閲覧資料のため、コピーが可能です。

12月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

1月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

センター休館

図書整理日(休室)

### あざれあ図書室 利用案内

開室時間：平日9:00～18:00 / 土日9:00～17:00

休室日：第1・3・5日曜日、祝祭日、年末年始、図書整理日

貸出：図書5冊、ビデオ2本 2週間

貸出カードの

発行：現住所・生年月日を確認できるものをお持ちください。

カウンターで申請書にご記入のうえ、発行となります。



### 静岡県男女共同参画センター 2F あざれあ図書室

〒422-8063 静岡市駿河区馬淵1丁目17-1

TEL: 054-255-8763 / FAX: 054-255-8759

E-Mail: library@azarea.pref.shizuoka.jp

HPアドレス: <http://azarea.pref.shizuoka.jp/tosho/azareatosyo.htm>